

手書き記入からGoogleスプレッドシートに変更することで、書類作成業務の短縮及び、利用状況を見える化することができた。

成果

業務の質の向上

- ・利用者の利用状況（入院・退院・新規等）を画面上でいつでも入力・確認することができるようになった。
- ・利用者の介護度・区分別の人数を自動計算で把握でき、職員全員が利用状況を意識するようになった。

量的な効率化

- ・担当職員の負担軽減。作業時間の削減。

課題

- ・月毎の手書き作成のため、他の業務に追われ後回しになっていた。
- ・まとめて書類作成することにより当時の記憶も薄れ、内容が浅くなっていた。
- ・利用者数の計算間違いが起きていた。

解決のしかた

- ・様式を手書きからGoogleスプレッドシートに変更。（レイアウト変更）
- ・職員間でファイルを共有し、利用者状況を各サ責がリアルタイムで入力。
- ・新規や中止者等の介護度や区分を入力（プルダウン形式）することで、利用者数を自動計算とする。

改善前<手書き>

改善後＜Googleスプレッドシート版＞

訪問介護事業の状況

熊野町社協訪問介護センター

令和 年 月

予	訪	合計	名
介	護	合計	名
障害者		合計	名
療養支援		合計	名

1. 実利用者数

介護保険						障害者自立支援					
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入院者				
入院者		退院者		新規利用者			退院者				
中止者		死亡者									
担当者会議											
								ケースカンファレンス			
								外部研修			
休業内容											
その他											

事業所内訪問サービス等 事業所外サービス

訪問介護・障害福祉サービス事業の状況

(単位：人)

更新月日 2026年6月1日
更新者 [選択]

2026年 6月

実利用者数

総合事業	1	障害者居宅	17	(細野様含む)
総合/緩和型	23	移動支援	7	(後藤様・時光様以外居宅介護利用者)
介護	37			
介護計	61	障害計	24	合計 85

介護保険

総合事業	総合/緩和型	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1	23	21	9	4	1	2

障害者自立支援

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	移動支援
1	5	4	3	1	3	7

新規利用者 備考

[選択]	
[選択]	
[選択]	
[選択]	
[選択]	

区分変更(変更後) 備考

[選択]	
[選択]	
[選択]	
[選択]	

入院者 備考

退院者 備考

--	--

新規利用者 備考

[選択]	
[選択]	
[選択]	
[選択]	
[選択]	

区分変更(変更後) 備考

[選択]	
[選択]	
[選択]	
[選択]	

入院者 備考

退院者 備考

--	--

+ ≡ 4月 ▾ 5月 ▾ 6月 ▾ 7月 ▾ 8月 ▾ 9月 ▾ 10月 ▾ 11月 ▾ 12月 ▾ 1月 ▾ 2月 ▾ >

改善点

- ・利用者数は自動計算。（新規や中止者を介護度や区分別に入力することで自動計算される）
- ・入力したい行の追加・削除等、いつでも同時編集が可能。利用者の状況を各サ責がそれぞれ入力。
- ・必要な時だけ印刷。（ペーパーレス化）